

RFA：ラジオ波焼灼療法を受けられる方へ

月日(日時)	/		/		/	
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目以降	
達成目標	・手術に必要な準備をしましょう。	・安全に手術が行えるように準備を整えましょう。	・手術後は安静に過ごしましょう。 ・症状の変化を教えてください。	・腹部の痛みや不快感、吐き気、嘔吐があるときには看護師にお知らせください。	・安全に退院後の生活を送れるよう、心配なことは医師、看護師に相談しましょう。	
点滴		・手術前より点滴を始めます。	・点滴があります。	・朝夕の点滴があります。	・朝夕の点滴があります。	
内服	・医師の指示通り内服してください。	・内服のお薬について □普段通りお飲みください。 □中止の薬があります。()	・普段内服しているお薬が再開となる予定です。看護師が説明いたします。	・医師の指示通り内服してください。		
検査	□血液検査 □レントゲン □心電図 □腹部エコー(夕方) があります。	RFA(ラジオ波焼灼療法) ・手術前に病棟で尿の管を入れます。 ・手術前に着替えて生理機能検査室へ行きます。 ・手術後、状態に応じて酸素吸入を行います。		□血液検査 □CT □レントゲン があります。		
治療・処置						
活動安静度	・制限はありません。	・制限はありません。	・手術4時間後までベッド上で仰向けに過ごします。ご自身で動くことはできません。横向きもできません。その後も翌朝までベッド上安静ですが、寝返りはできます。	・医師の診察後、制限がなくなります。	・制限はありません。	
食事	・病状にあった食事を提供いたします。	・朝食は通常通り召し上がれます。 ・朝9時以降、飲食はできません。 ・昼食は召し上がることができません。	・手術4時間後までは禁飲食です。それ以降の飲食はできます。 ・夕食は寝たまま摂取します。召し上がりやすい形態の食事を提供いたします。	・病状にあった食事を提供いたします。 ・CT検査の場合は、検査前の1食を検査終了後に軽食の形態にて提供いたします。		
清潔	・入浴できます。	・入浴できません。		・身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。	・主治医の指示でシャワー浴の許可が出ます。	
排泄	・制限はありません。	・手術前に病棟で尿の管を入れます。	・排便は翌朝主治医の診察までベッド上になりますので、ナースコールでお知らせください。 ・尿の管を挿入しない場合、ベッド上での排尿となります。	・尿の管を抜きます。 ・管を抜いた後の排尿状態を看護師が確認しますのでお知らせください。	・制限はありません。	
患者様及びご家族への説明生活指導	・入院生活について説明いたします。 ・手首にネームバンドをつけます。 ・医師、看護師より手術について説明いたします。 ・RFA(ラジオ波焼灼療法)の同意書を確認いたします。	・手術後、針を刺した部分の痛みや出血、発熱、吐気・嘔吐が出現する可能性があります。そのような場合は、速やかに看護師へお知らせください。 ・手術に支障をきたす可能性があるため、入れ歯、ブラジャーなどの金属類は外してください。 ・手術中の顔色や爪色の観察のため、化粧やマニキュアは落としてください。 ・バスタオルを1枚準備してください。		・腹部の痛みや不快感、吐き気、嘔吐が出現する可能性があります。そのような場合は速やかに看護師へお知らせください。	・腹部の痛みや不快感、吐き気、嘔吐が出現する可能性があります。そのような場合は速やかに看護師へお知らせください。 ・もしも退院後に腹部の痛みや不快感、吐き気が強くなるようなことがあれば、次回外来まで待たず、受診もしくは電話でご相談ください。	

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。